

投 稿 規 定

1. 本雑誌は鶴見大学歯学会の機関誌であり、発行は年2回とする。
2. 本雑誌の内容は、総説、宿題報告（もしくは課題研究）、原著、症例報告、技術紹介、短報、文献紹介および学会報、その他とする。
3. 総説・宿題報告は編集委員会の依頼によるものとする。
4. 原著、症例報告、技術紹介、短報および文献紹介は本誌の目的に適し、他の雑誌に発表していないものに限る。
5. 筆頭著者と別刷請求先の著者は『鶴見歯学会』の会員でなければならない。但し、本学卒業者以外の学外の共著者については、必ずしも会員である必要はない。
6. ヒトおよび人体材料を用いた研究（疫学研究および症例報告を含む）の場合は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいた研究であることを論文中に明記すること。
7. 動物実験による研究については、所属施設の動物実験指針等に準拠し、倫理委員会などで承認を得て、実施された旨であることを明記すること。
8. 被験者または患者との間にインフォームドコンセントを得ておくことが重要な研究では、その旨を論文に明記すること。
9. 論文の、内容に関する利益相反の有無をすべて申告すること。
10. 原稿の区分と名称、およびその内容は次の通りである。
 - 1) 原著：独自性のある研究論文であること。
 - 2) 症例報告：会員の参考になる珍しい症例について紹介するもの。
 - 3) 技術紹介：臨床技術や研究法あるいは薬品材料の使用法などを紹介するもの。
 - 4) 短報：断片的な研究ではあるが、興味ある所見について簡潔に表現したもの。
 - 5) 文献紹介：既発表論文の中で、特に重要な論文の内容を要約紹介するもの。
11. 総説、宿題報告（もしくは課題研究）、原著、症例報告、技術紹介、短報の原稿は次の様式とする。
 - 1) 原稿の様式：和文または英文とする。CD-R、DVD等の記録媒体及びA4判の用紙に文字を印刷したものとする。表紙を第1ページとし、用紙の下部にページを順につける。
原稿の順序は表紙、英文要旨、本文、文献および図・表の説明とし、各々を独立したページとする。
本文の1ページは概ね1200字程度とする。
学術用語は、「日本歯科医学会学術用語集」に準じて表記すること。
英文の場合には和文の表題、要旨を添付する。
 - 2) 表紙：原稿の区分、表題、著者名、所属、指導者（主任）、索引用語（Key words、英・和とも5語以内）、ランニングタイトル（25字以内）および連絡先（氏名、電話番号、e-mail address）の順に記載する。
 - 3) 本文：要旨、序文、材料（対象）と方法、結果および考察の順に記載する。
本文の記述は簡潔にし、くり返しや研究結果に基づかない主観的な記述を避ける。
 - 4) 英文要旨：日本語圏以外の読者が論文の内容を理解できることを目的とする。
表題、著者名、所属、指導者（主任）および要旨を英文にて記載する。
英文要旨は500 words以内。原則として研究の目的、用いた材料（対象）と方法、得られた結果および結論を含むようにする。
 - 5) 文献：論文の理解に必要最小限なものとする。未発表論文は含まれないが、すでに受理された論文で印刷中（もしくはin press）のものについては、それを明記の上、引用文献とすることができます。本文中に引用順に番号をつけ、その引用文献名を文献欄に記載する。（例えば荒谷²³⁾のごとく）
 - (1) 雑誌の場合：著者：表題、雑誌名、巻：頁、年の順に列記すること。
雑誌名の省略についてはIndex Medicusに沿うことが望ましい。
小林健一：コンポジットレジンの辺縁着色について、日歯保誌、18：18-23、1975。
Bibby, B. G. and Mundorff, S. I. A.: Enamel demineralization by snack foods, J. Dent. Res. 54 : 461-470, 1975.

- (2) 単行本の場合：著者：表題，発行所，発行地，引用頁，年の順に列記すること。
中沢 勇：部分床義歯学，末永書店，京都，121-134，1971。
Grossman, L.: Endodontic Practice, Lea & Febiger, Philadelphia, 50-65, 1973.
- (3) 分担執筆による単行本の場合：分担者：分担表題名，編集者（監修者名），単行本名，発行所，発行地，引用頁，年の順に列記すること。
的崎 健：設計レイアウトおよびFR遮断，永井輝男，MRI診断学—基礎と臨床—，朝倉書店，東京，411-416，1988。
Paap, A. K., Hopman, A. H. N. and Ploeg, M. van der: Hapten labeling of nucleic acid probes for DNA in situ hybridization. In: Bullock, G. R. and Petrusz, P. (eds) Techniques in immunocytochemistry, VoL. 4. Academic Press, London, 167-197, 1989.
12. 図・表の説明
図・表に分けて順に記載する。図1あるいはFig. 1, 表1あるいはTab. 1というようにすること。
13. 図・表の形式
1) 図・表の数は適切な範囲内とする。
2) A4の用紙を用いること。
3) 署表，図，写真はすべて本文末にまとめて，1つずつ用紙に印刷すること。
4) 欧文の署表でそのまま印刷を希望されるものは17.5 cm × 22 cmを越えないこと。
5) 写真は，完成した原寸大の組写真（矢印，記号，符号など挿入ずみ）の形で投稿すること。
6) 図，写真の寸法は17.5 cm × 22 cmを越えないこと。
14. その他
1) 数字はアラビア数字，外国語はすべて原綴とし，やむを得ない時だけ片仮名とする。
2) 度量衡の単位，記号はS. I. 単位を原則とする。
例：kg, g, mg, kl, dl, ml, km, m, cm, mm, μ m, nm, km^2 , m^2 , cm^2 , mm^2 など。
15. 原稿の掲載は原則として受理順とし，原稿の採否は編集委員会が決定する。
16. 提出する原稿はそれぞれ正1部および副2部とする。原稿を収納したCD-Rをプリントした原稿とともに提出する。WindowsまたはMacのテキストファイルであることが望ましい。CD-Rのラベルには，論文名，著者名を記載する。
17. 上記の規定に沿わない原稿は受け付けない場合がある。
18. 本誌掲載の著作物の編集著作権は本学会に帰属するものとする。ただし，論文の内容については著者が全責任を負う。
19. この規定にない事項は別に編集委員会で決定する。また規定の改正は編集委員会で行うことができる。

Submission Policy

1. This is the official journal of the Tsurumi University Dental Society. The journal is published twice a year.
2. The journal features reviews, assignment reports (or project studies), original works, case reports, technical papers, brief reports, literature reviews, conference reports, and other contributions.
3. Reviews and assignment reports are submitted at the request of the Editorial Board.
4. The journal accepts original works, case reports, technical papers, brief reports and literature reviews which are appropriate for the purpose of this journal and have not been published elsewhere.
5. The first authors and authors requesting reprints must be members of the Tsurumi Dental Society. However, co-authors from outside the Tsurumi University who are not graduates of the Tsurumi University are not required to be members.
6. For research involving human subjects and human materials (including epidemiological studies and case reports),

承 諾 書

鶴見大学歯学会

編集責任者 殿

年 月 日

私は、『鶴見歯学』の定める投稿規定および編集著作物に関する著作権規定により、下記の著作権行使にかかる諸手続きを委任することを承諾します。

著者名

論文題目

連絡先

署名・捺印（著者全員）

氏名

『鶴見歯学』編集委員会御中

下記の論文の投稿を許可いたします。また、本論文が『鶴見歯学』の投稿規定に合致し、その内容が学術論文として発表に値するものであることを証明いたします。

著者名

論文題目

年 月 日

論文投稿責任者

印

「鶴見歯学」投稿原稿整理票

論文種別: 総説 宿題報告 原著 技術紹介 文献紹介 その他 ()

論文題目 (和文) :

論文題目 (英文) :

ランニングタイトル (25字以内) :

著 者 (和文) :

著 者 (英文) :

所 属 :

別刷請求先の氏名と連絡先 :

別刷部数 :

原稿総数: 合計	枚 (表題 + 和文要旨 + 本文 + 文献 + 英文要旨)
図の総数: 合計	枚 (白黒 枚 カラー 枚)
表の総数: 合計	枚

通信欄

連絡先住所: [〒]

フリガナ

氏名

電話番号:

E-mail:

★受付日	年 月 日
★受理日	年 月 日
★巻号	第 卷 号 (年 月 日 発行予定)
★論文番号	★査読結果 受諾 ・ 保留

★欄は記入しないでください

セルフチェック表

貴稿が「鶴見歯学」の投稿規定に沿ったものであるかを確認して、左欄に丸印を記入してください。

確認欄	セルフチェック項目
	書式1～3の書類に記載漏れがないか確認してください。 書式1：承諾書。 書式2：「鶴見歯学」編集委員会御中。 書式3：投稿原稿整理票。 書式4：セルフチェック表。
	著者が複数の場合、承諾書には全員の署名・捺印が必要です。
	本文の用紙は、A4判の用紙を使用し、行間および周辺に十分なスペースを持つように記載してありますか。また、ページは記載してありますか。
	原稿は表紙、英文要旨、本文、文献、図・表の順に、また、本文は要旨、緒言、材料と方法、結果・考察の順になっているかを確認してください。原稿が英文の場合は和文の表題、要旨を添付してください。
	日本語要旨と内容が一致した英文要旨 Abstract が添付されていますか。
	生物などの学名が、イタリック体になっていますか。
	機械、試薬、試料等で、メーカー名、所在地等を慣例に従って明記してありますか。
	同一用語を論文内で統一して使用していますか。
	本文中に文献を引用する場合、文献番号の記載は投稿規定に沿っていますか。
	文献の引用ページ、雑誌略名などは、的確に記入されていますか。
	図表・写真はA4サイズの用紙に印刷されていますか。 図表・写真は完成した原寸大の大きさになっていますか。
	図・表・写真の説明をつけましたか。
	カラー写真添付の場合、カラーかモノクロかの指定はしてありますか。
	提出する原稿は論文種別が原著の場合、計3部必要であり、そのうち1部が正、2部が副です。それ以外の種別の場合は正副計2部が必要です。